

## 取付説明書 車載用吸盤スタンド

品番: **CA-PTQ50D**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびカーナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この説明書は大切に保管してください。

適合機種: (2011年5月現在)

CN-GL300D CN-SL305L

※詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

※本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。  
 ※本書に記載の寸法・質量は、おおよその数値です。  
 ※イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。  
 ※画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年	月	日
品番	CA-PTQ50D		
販売店名	☎ ( ) -		

### パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

お客様ご相談センター

- フリーダイヤル ☎ 0120-50-8729  
 受付 9:00～18:30/365日  
 ※携帯電話・PHSからもご利用になります。

■上記電話番号がご利用いただけいない場合 **0857-30-4578**

※ご利用の際の通話料金はお客様のご負担となります。

- F A X\* 045-938-1573  
 受付 9:00～18:30 (土・日・祝日・当社休日を除く)  
 ※通話料は、お客様のご負担となります。

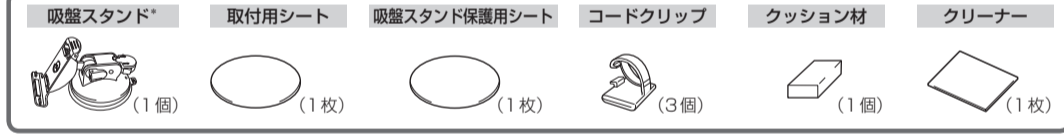
© Panasonic Corporation 2011  
 Printed in China

HDCR5036010  
 2RRSP12A00012 R0511-0

## 内容物の確認

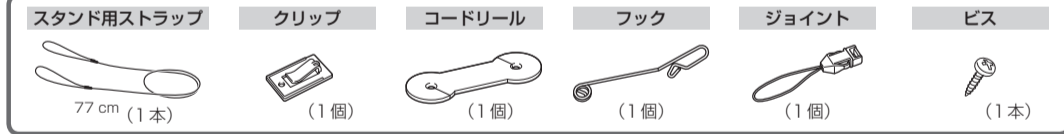
万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

### 車載用吸盤スタンド一式



\*印…吸盤スタンド(吸盤保護用透明フィルムを含む、お買い上げ時の状態)の質量は130g、吸盤面のサイズは直径85mmです。  
 吸盤スタンドの吸盤面には、吸盤保護用透明フィルムが貼り付けられています。取り付けの際は吸盤保護用透明フィルムをはがしてご使用ください。

### 落下防止用部品一式



### パーキングブレーキ接続ケーブル一式



作業が困難な場合は、本機または車のお買い上げの販売店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。  
 (作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

## 使用上のお願い

- 吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付け位置を決めてください。取り付けスペースについては「[取付け位置/取付け寸法について](#)」をご覧ください。
- 吸盤スタンドの吸盤面、取り付け場所が汚れていると吸着力が低下します。汚れを取り除き十分に乾燥させてから取り付けてください。
- 気温が低い(20度以下)場合は取付用シートの両面テープの接着力が低下します。車内ヒーターで車内を暖めてから貼り付けてください。
- 取付用シートの両面テープは一度はがすと再度接着することはできません。
- 付属のクッションはナビゲーションの振動、プレを押えるため、説明書に従って必ず使用してください。
- 運転前は、吸盤が確実に吸着していることを確認してください。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や、通常の使用目的から逸脱した使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

※本文中に記載のナビゲーション本体のイラストは取り付けをイメージさせるための一例です。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

## 警告

**分解、改造はしない**  
 交通事故やけがの原因になります。

**前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない**  
 交通事故やけがの原因になります。

**エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機取り付けと配線をしていない**  
 エアバッグ動作を妨げる場所に取り付け・配線すると、エアバッグシステムが正常に動作しない可能性があり、死亡事故の原因になります。

**コードクリップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない**  
 誤って、飲み込むおそれがあります。  
 万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

**説明書に従って、正しく取り付けや配線をする**  
 火災や故障の原因になります。  
 作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご依頼ください。

**エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行う**  
 エアバッグが誤動作する原因になることがあります。

**必ず付属の部品を指定どおり使用する**  
 指定以外の部品を使用すると、本機内部の部品を傷めたり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。

**ぬれたり、中に水が入ったりしないように注意する**  
 本体がダッシュボードから落下し、交通事故やけがの原因になります。

## 注意

**取付用シートを取り付ける場所の表面が本皮・木製パネル・布張りなどの樹脂製でない場合は表面仕上げを傷める場合がありますので貼り付けできません**  
**ほこりや砂、塩水のかかる場所では使用しない**

**次のような場所には取り付けしないでください**

- 運転や乗降の妨げになる場所
- 同乗者の安全を損なう場所
- 雨がふきこんだり、水がかかったりする場所
- 振動の激しい場所、不安定な場所
- ヒーターの熱風などが当たる場所

本体がダッシュボードから落下したり、けがの原因になります。

**取付用シートをダッシュボードからはがす場合は、ゆっくりと、慎重にはがしてください**  
 強力な粘着テープを使用しているため、無理にはがすと貼付面を傷める可能性があります。

**直射日光が長時間当たっていた場所などは金属部分が高温になり、やけどをする可能性があります。角度調整は、温度が下がってから行ってください**

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」または「各地域の修理ご相談窓口」にご相談ください。お客様による修理は、絶対におやめください。

## ナビゲーションの取り付け位置について

国土交通省の定める安全基準※に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添29

### 前方視界基準

- **対象車種**  
 専ら乗用の用に供する自動車  
 (乗車定員11人以上のものを除く。)  
 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車
- **基準概要**  
 自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。  
 左ハンドルの場合は、左右逆になります。

